

# シルバーせいか

## 第64号

迎

春

朝靄(あさもや)の水景園と朝日

写真撮影 清水泰律

### 公益社団法人精華町シルバー人材センター

〒619-0244 京都府相楽郡精華町北稻八間井手ノ元27番地1

TEL 0774-98-0510 FAX 0774-98-0670

e-mail [seika@sjc.ne.jp](mailto:seika@sjc.ne.jp) URL <http://seikasjc.web.fc2.com>



# 理事長あいさつ

## ■ 会員拡大と就業開拓を目標に

理事長 前田 敏宏



新年あけましておめでとうございます。各会員さまおよびご家族の皆さまにおかれましては、新年をご健勝でお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は精華町シルバー人材センターの事業運営にご理解

とご協力をいただきましてありがとうございます。

令和4年度10月までの契約状況は（4～10月の請負・派遣事業）105, 233千円、前年対比約107%（前年同時期98, 689千円）となりました。会員皆さまのご協力に感謝いたします。

高齢者が年齢に関係なく活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現するため、シルバー人材センターは「自主・自立・共働・共助」という理念のもと、高齢者の知識、経験、能力を生かし、地域の日常生活に密着した就業機会を会員の皆さまに提供するなど、高齢者の「居場所」づくりと「生きがい」のある社会参加を目指し、地域社会の活性化と医療費や介護費・介護給付費の削減に寄与

しています。

新年を迎え、令和5年の目標テーマは「会員拡大と就業開拓」を重点に置き、国および地方自治体の施策、地域住民のニーズに対応した方策に取り組んで参ります。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3年間出来なかった事業（会員研修、サロン、趣味の教室等）も今後、感染拡大防止対策をとりながら進めていきたいと思っています。

会員の皆さまには、今後も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、就業時には適切なマスクの着用と手洗いの励行等、感染拡大防止に努め、各自の健康管理に気をつけていただき、ウイズコロナ「新しい生活様式」への転換を図り、感染拡大防止と社会経済活動の両立をよろしく願っています。


結びにあたり、精華町シルバー人材センター会員さまおよびご家族の皆さまのご活躍とご健勝を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年のあいさつ

謹んで新年のお慶びを申し上げます

専務理事	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副理事長	理事長
浦西	古川	伊藤	寄川	森島	松本	長谷川	野口	中西	潮田	岩前	井上	西田	前田
伊久夫	哲夫	利雄	米雄	秀行	本久美子	谷川悟	康治	邦洋	田哲男	前良幸	上美代	田剛毅	敏宏

事務局職員一同



## 町長あいさつ

### 「人生100年時代」を元気で活躍

精華町長 杉浦 正省

新年明けましておめでとうございます。

皆さま方におかれましては、ご家族お揃いで健康やかに新年をお迎えのことと心よりお慶びを申し上げます。

旧年中は、町行政の推進に、格段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、やはりロシアによるウクライナ侵攻を抜きには語れません。この戦争を食い止めることができなかつた国際社会の限界も痛感しました。年の初めに世界の平和を願わずにはられません。

また、一昨年前、先の見えない中で始まった新型コロナウイルス感染症でしたが、何度も押し寄せる感染拡大の波に洗われながらも、昨年私たちは「ウィズコロナ」という言葉にたどり着き、社会経済活動との両立をなんとか図っていく術を模索した一年でした。こうしたなか、前田理事長をはじめ、役職員と会員の皆さまにおかれましては、感染防止対策を講じ、就業事業、普及啓発活動、地域活動、文化教養活動などの各種事業に取り組んでおられますことに、深く敬意を表すところでございます。

さて、精華町でも高齢化が加速しておりますが、「高齢者が元気に活躍できる社会」を目指し、高齢者の方々には、健康を保ち、地域社会の支え手として、また、まちづくりの主人公としてご活躍いただきたいと願っております。その舞台のひとつであるシルバー人材センターの果たされる役割はますます重要になるものと、大きな期待を寄せておりまして、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、今後ともシルバー人材センターの運営を支援してまいりたいと考えております。



結びに、長期化するコロナ禍の影響など、厳しい社会環境の中ではありますが、会員の皆さまにおかれましては、健康に十分に気を付けていただき、「人生100年時代」を元気でいきいき活躍していただくために、諸事業のさらなる充実をめざしていただくとともに、公益社団法人精華町シルバー人材センターのますますのご隆盛を衷心よりご祈念申し上げまして、新年のあいさつとさせていただきます。

## 理事会等のうごき

令和4年度 第4回理事会 令和4年12月16日（金）

第19号議案 公益社団法人精華町シルバー人材センター職員給与規程の一部改正について  
上記議案を可決しました。



### 表紙写真のひとこと

朝靄（あさもや）がかかっているのは、けいはんな記念公園水景園の「永谷池」のところ  
です。地元では「ながたん」と呼んでおられる池です。池畔には周遊路がありゆっくり散策  
が楽しめます。公園の開発がスタートした後に希少なオオタカの巣があることがわかったた  
め、オオタカの棲む自然林を丸ごと取り入れて開発することとなり、当初は10ヘクタール  
の広さの計画でしたが最終的には24.1ヘクタール（甲子園球場で6個分）の広大な敷地  
を有する公園になりました。

公園での冬の楽しみにバードウォッチングがあります。池ではマガモ、カルガモ、コガモ、カイツブリ、キン  
クロハジロ、オオバン、運が良ければオシドリが見られるかも…。周辺の森では、アオジ、イカル、エナガ、カ  
ワセミ、カワラヒワ、コゲラ、ジョウビタキ、ツグミ、ホオジロ、モズ、ヤマガラ、ルリビタキ、シジュウカラ  
等がよく見られます。自然林を丸ごと取り入れて開発された公園は、春夏秋冬それぞれの季節を楽しむことが出  
来るところです。

撮影場所：精華町精華台5丁目 撮影日：2022/11/9

# 広報委員会だより（普及啓発・緑化推進）

## 「せいか祭り2022へ出展しました」

3年ぶりに「せいか祭り2022」が開催され、当センターも出展しました。



当センターの活動を紹介したパネルの展示、仕事の依頼、入会の相談、シルバー堆肥の予約受付を行いました。

精華町の花である「ミニバラ」の花苗プレゼントは、行列ができるほどの人気があり、とても賑わったブースになりました。



朝早くからお手伝いを頂いたおかげで、とても楽しい時間を過ごすことができました。大変ありがとうございました。

## 第24回精華町きれいなまちづくりコンクール

「精華町きれいなまちづくりコンクール」は、当センターと精華町きれいなまちづくり運動推進協議会との共催で実施している、恒例の行事で、今年は多くのギャラリーの中、授賞式がおこなわれました。

今回も多くの作品の中から、当センターの浦西事務局長が審査員をつとめる1次審査、同じく前田理事長が審査員の2次審査で選ばれた20作品（最優秀・優秀賞）が表彰されました。

同日に開催された「せいか祭り2022」のけいはんなプラザ特設コーナーで、表彰された作品が展示され、多くの方に見ていただくことができました。

また、同日実施の表彰式は、役職員が執り行うなか、杉浦正省町長の開会あいさつのもと、前田理事長と表彰状の授与を行い、受賞者との記念撮影をして無事終了しました。



部門 ・ 分野	対 象	最優秀賞	優 秀 賞
花いっぱい運動・緑化活動部門 (自治会・団体)	自治会・団体	祝園すみれ会	光台四丁目 フォー・クリーン
	個人	山本 一寧	中井 秀子
環境美化・地域清掃部門		光台スミレクラブ	光台四丁目 フォー・クリーン
ポ ス タ ー 分 野	3歳児の部	館山 さら	浦谷 ひかり
	4歳児の部	塚 悠希	柳原 凜
	5歳児の部	森 円香	北村 彩葉
	小学生1、2年の部	上田 絢子	吉岡 治佳
	小学生3、4年の部	中山 桃花	茂木 咲樹
	小学生5、6年の部	瀬藤 希果	田中 ひなた
中学生の部	柏木 康良	川上 凌典	

## 広報委員会だより

### ■ シルバーの日ボランティア活動を実施

コロナ禍で3年ぶりの開催となった今回は、10月14日（金）、今回もJ A京都やましろ精華町支店駐車場に集合、全員で祝園・新祝園駅周辺の清掃活動を行いました。

参加者はシルバー役員4名、地域班長11名、会員5名、一般4名、事務局6名で、前回より4名少ない、計30名でした。一般からは、杉浦正省町長、三原和久町議会議長、商工会とJ A花卉部会からお一人ずつ参加くださり、ご協力いただきました。

中西理事の開始宣言後、3班に分かれて参加者全員で清掃活動に一所懸命取りくみ、無事終了しました。

ご参加くださいました皆さま、ありがとうございました。



開始: 前田敏宏理事長挨拶



開始: 杉浦正省町長挨拶



三原和久町議会議長挨拶



西田茂夫地区委員の内容説明



清掃状況



集合写真・皆さんご苦労さまでした

### ■ オンライン会議・研修

コロナ禍によるオンライン会議の普及により、毎年1回の実施が定着している適正就業担当者会議は、今回も適正就業に関するビデオ視聴が主な内容となり、10月24日（月）安全・適正就業委員会野口担当理事1名、井上委員長含め同委員会委員5名、職員6名の計12名が受講しました。

前半は、適正就業を徹底するために、というテーマで、全シ協業務部長石原氏、業務部指導第1課東氏の資料説明について、ビデオ視聴を行いました。また後半は東近江市シルバー人材センター課長代理西川氏による、同センターの事例発表で、草刈りや剪定等の見積りを、どの職域班が見積りしても、金額に差が生じないようにするためにはどうすべきか、その具体的な方法について、視聴をしました。

視聴内容は、その取り組むべきものについては、委員会を中心に検討していきますので、会員の皆さまのご協力をお願い致します。

# 安全・適正就業委員会だより

## ■ 安全パトロール巡回のようす



一般企業・清掃業務



公園パトロール



公園パトロール



精華中学校・校務員業務



かしのき苑・清掃業務



川西小学校・校務員業務

## ■ 当センターにおける事故発生状況(令和4年9月30日～11月30日)

安全・適正就業委員会は、安全・適正就業パトロールおよび安全講習会等を通じ、就業時および就業途上での事故防止の取組みを行っておりますが、残念ながら2件の事故が起きました。4年度発生事故は計4件です。

万一事故に遭ったときは、すぐにセンターに連絡をし、その指示に従って対処してください。

また事故後速やかにセンターの所定用紙で「事故連絡票」の提出を行ってください。

所定用紙はセンターにあります。ホームページから印刷することもできます。

- ・校務員業務：学校所有の刈払機を用いて、除草作業を行っていた。刈払機で飛んだと思われる石が、職員室のガラスを破損させた。一人で作業していたので、飛び石防止ネットはなし。  
(請負 10月4日)
- ・除草作業：被害者住宅沿いの空き地で除草作業中、養生しながら作業を行っていたにもかかわらず飛び石をしたと思われる。被害者の車両及び外壁に損害を与えた。(請負 10月31日)

## ■ 令和4年度第2回安全講習会を開催しました

令和4年9月29日(木)16:00～17:00に、木津警察署交通課金藤(カネフジ)氏と生活安全課市場氏を迎え、安全講習「交通安全、特殊サギ被害防止について」を実施しました。前半の就業途上の交通安全は、受講者がまちがい探し(クイズ)を解き、その後、秋の全国交通安全運動、飲酒運転、あおり運転の各資料の説明を受け、座学を拝聴しました。

後半は特殊サギ被害防止で、スライドおよび「木津安全ニュース」の説明を受け、座学を拝聴しました。受講者数は、会員・職員を合わせて24名。参加者には講師から、夜間用の反射バッジ等の提供がありました。



# 福利厚生委員会だより

## ■ シルバーサロン「夢」を開催しました



たくさんの会員さんが来てくださいました！

女性会員の方も多くサロンに来られました。久しぶりに会われる方もおられ、とても楽しいひとときでした。

＜日時＞  
令和4年12月1日（木）  
10：00～14：00  
＜場所＞  
多目的室（センター）

いらっしゃいませ！  
ごゆっくりしてくださいね。



会員のみさんの話題は  
おもしろいものばかりでした！

お手伝いさん  
募集中！

サロンで開催される飲み物ブースは女性の会員さんのお手伝いで運営しています。今後も、コロナ次第ですが、定期的にサロンが開催できたらと思っています！もし、お手伝い頂ける会員の方がいらっしゃいましたら、いつでもお電話お待ちしております。



約5か月ぶりにシルバーサロン「夢」を開催しました。温かいコーヒーと一緒に話も弾んでいました。なかなかコロナが収まる気配はありませんが、また定期的開催できたらいいですね。



寒い中、来てくださりありがとうございます！今度はどんな飲み物がいいですか？



## ■ デッサン教室を開催しました



### 趣味の会 「デッサン教室」

シルバーサロン「夢」と同日に「デッサン教室」が開催されました。今回はえんぴつ1本で描きました。色の濃淡をえんぴつ1本で表すのって本当難しいですが、楽しいですね。また次回も開催できたらと思います。

先生にコツを教わりながら、  
みなさん、とても楽しそうです！



鉛筆だけでこんなにも本物みたいに  
描けるとは驚きですね！



「HB」ってどういう意味？



えんぴつの濃さには「2B」や「H」などあります。みなさん、意味はご存じですか？「H」は「hard=芯の硬さ」、「B」は「black=黒」だそうです。Hの数字が多いほど薄く硬い芯を示し、反対にBの数字が多いほど濃く柔らかい芯を示します。

## 会員のひろば

### ■ シルバーで見つけた私のお宝

北ノ堂 松原 稔



シルバーさんに、ご縁があり入会させていただき、平成15年9月付け、就業NTT（30時間配分金をいただき、配分金明細書はすべて保管）、20年これもみんな良い仲間にも恵まれたお陰と感謝しております。

少しずつですが、新しい仲間の入会を心強く思っています。

朝礼、終礼を実行し、体調不良や事故に注意し、常にお客さま目線がかゆいところに手が届くように納得していただき、シルバーさんに頼んでよかった、次回もぜひお願いしたいとお言葉を励みに頑張っております。



※こんなことがありました。

ある小学校で除草中に（男の子、3、4年生位）「きれいに草取りをしないで、虫がいなくなる」と言われた。「ハーツ」としたが、昆虫の好きな優しい子だと思い、「わかったよ」と答えた。「うん！」と言って得意顔で帰って行った。

私も心が動かされた。心優しい好青年に成長するでしょう。

※番外編です。

仲間との交流を深める場として、数10年前より続いている飲み会にケーション（年2回毎回約20名余り参加）がコロナ禍で中止になっており、一日も早いコロナの収束を願うと共に楽しみ会の再開を待っています。最後はみんなが笑顔になる不思議な言葉、「ありがとう！！」で終わりとさせていただきます。

### ■ 町内の歴史を詳しく知ろう

西北 西野 篤



私は町内で生まれ育ち、精華聖マリア幼稚園、川西小学校、精華中学校、高校、大学で学びましたが、子供の頃から歴史に関心を持っていました。日本史のことについては、研究していましたが、学生生活が終わり、社会人になると、仕事の関係から地元を離れていました。退職後に実家に戻り、町内の昔のことを知ろうと思いましたが、自宅の近くには居籠祭りがある祝園神社のことや、木津川の流れ橋のことしか詳しいことは知らず、町内の名所、旧跡、文化財のことなども詳しいことは知りませんでした。

ある時、「せいか小さな旅」があることを知り、関心を持ち参加することにしました。毎月、案内人の人から町内の各地に連れて行ってもらいました。参加すると、今迄知らなかったことを教えてもらい、益々興味が湧いて来て、参加するだけでなく、自分も案内人として参加したいと思い、案内人の事務所である「シルバー人材センター」へ行きました。事務所で現在ふるさと案内人の会理事長の清水さんが窓口で対応してくれました。ふるさと案内人の会に入会するためには、シルバー人材センターに入会することが必要とのことでした。

入会后、仕事の紹介もされ、かしのき苑の清掃作業から始まり、今は府民だより等のポスティング、公園駐車場管理、集草等の仕事をしています。

シルバー会員の皆さんと仕事をすると、休息のとき、雑談する機会があり、お互いの過去の経験等を話していると、視野が広がり楽しくなります。

私は平成27年5月に入会しましたが、案内人の会はNPO法人精華町ふるさと案内人の会として、シルバー人材センターから独立して事務所は水景園内の観月楼にあります。ここを拠点にして活動しています。





## 適格請求書等保存方式（インボイス制度）について

前号 11 ページでお伝えしましたインボイス制度について、現段階での情報をお伝えします。

### ■ インボイス制度とは

令和5年10月1日導入予定の、消費税の仕入税額控除に関する国の新たな制度です。

新制度下で仕入税額控除を受けるためには、適格請求書等発行事業者として登録・認定された事業者（センターもその1つ）が発行する適格請求書等が必要になります。

シルバー人材センターの場合、会員各人が課税事業者の登録手続きをして適格請求書等が発行することは難しいと思われるため、センターが会員の皆さんに代わって納税を行うこととなります。

### ■ 新たに消費税納税義務が発生します

ところが、請負・委任契約の仕事で、当センターが会員の皆さんに支払っている配分金に内税として含まれる消費税は、新制度導入後はこれまでのように仕入税額控除ができなくなり、センターにはその分を代わりに納税する義務が発生します。

これは、免税事業者（シルバー人材センターの場合は会員）に預けた消費税は仕入控除ができず、代わりに納税しなくてはならないからです。

### ■ 財源の確保が必要

公益法人であるシルバー人材センターは、収入と支出が均衡する収支相償が原則であることと、国や地方公共団体から補助金を受け、利益を出さずに運営しているのが実情です。

各センターは、元々この新たな納税コストを補う体制をとっていませんので、それに対応するために、前号で触れましたように、事務費の率を機動的に見直し、新たな財源を確保する予定です。

しかし、事務費率の見直しは、結果的に発注者（お客さま）に値上げをお願いすることになります。また、お願いした結果によっては、取引の縮小や停止、仕事そのものが無くなる恐れもあります。新年度契約については、この事務費率の見直しで、納税額の確保を見込んでいます。

インボイス制度は国が段階的な移行を認めており、また、お客さまへのお願いが順調にいけば、試算では財源確保が可能です。

### ■ 今後について

なお、現在も上部団体である全国シルバー人材センター事業協会は、国への適用除外要請も含めて、最善策をとるため行動中です。

新たな情報がありましたら、会員の皆さんにお知らせしますので、ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

### 新しい「安全帽について」



新しい安全帽

新しい安全帽をセンターにて購入しました。会員のみなさまは、商品代金半額でご購入いただけます。

色は、鮮やかなグリーンです。

精華町シルバー人材センターのPRにもなりますので、ぜひみなさん、ご活用ください。



横にシルバーのネーム入り

なお、現在ご利用頂いていますデザインの帽子が数個残っており、そちらの在庫が無くなり次第、新しいデザイン帽子の販売になります。

<商品代金>

572円（税込み・会員価格）

# 令和5年センターの行事日程

センターの行事カレンダー2023			センターの行事カレンダー2023		
日付(曜日)	内 容		日付(曜日)	内 容	
1月	4(水)	9:00~17:00 適正就業業務の受注票公開 (多目的室にて、1/31までの平日)	3月	24(金)	配分金支払日
		10:00~12:00 入会説明会	4月	3(月)	10:00~12:00 入会説明会
	11:00~12:00 就業相談会	11:00~12:00 就業相談会			
	25(水)	配分金支払日		25(火)	配分金支払日
2月	1(水)	10:00~12:00 入会説明会	5月	8(月)	10:00~12:00 入会説明会
		11:00~12:00 就業相談会			11:00~12:00 就業相談会
	24(金)	配分金支払日		25(木)	配分金支払日
3月	1(水)	10:00~12:00 入会説明会	6月	1(木)	10:00~12:00 入会説明会
		11:00~12:00 就業相談会			11:00~12:00 就業相談会
				23(金)	配分金支払日


精華町シルバー人材センターでは、出張入会説明会を開催します。

生涯現役！！お知り合いの方にもぜひお声掛けしてみてください。

	開催日時	開催時間	開催場所
①	1月18日(水)	15:30 ~ 16:30	精華町シルバー人材センター(臨時開催)
②	1月19日(木)	11:30 ~ 12:30	けいはんな記念公園ビジターセンター
③	1月23日(月)	11:00 ~ 12:00	桜が丘2丁目集会所(駐車場はありません)
④	1月24日(火)	15:30 ~ 16:30	光台精華町コミュニティーホール


■対象者：精華町にお住いの60歳以上の方      ■定員：20名(③のみ15名)

## 編集後記



新年あけましておめでとうございます。  
健やかに卯年を迎えられましたことにお喜びを申し上げます。  
新型コロナウイルスは終息しませんが、安定した生活が保てるように基本的な対策を忘れず続けましょう。  
本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

次号「シルバーせいか第65号」の『会員のひろば』は精華台小学校区の方を予定しています。詳細は4月に入りましたら地区委員さんにお知らせします。よろしくお祈りいたします。  
広報委員会



今号へ原稿をお寄せいただいた皆さまありがとうございました。

広報委員会では当センターのホームページも作成運営しています。

そちらにはカラー版の『シルバーせいか』を掲載していますのでぜひご覧ください。

右図のように「シルバーせいか」と検索、スマホ等の場合は右のQRコードで閲覧してください。

広報委員会

シルバーせいか



## 前回の回答と今回の問題

### ■ 前回の「ここはどこでしょう」の回答

ここは  
どこでしょう

前回の問題の場所はこちらでした。  
みなさん、お分かりになりましたか？  
すっかり寒くなり、なかなか外に出づらく  
なりましたが、良かったら、この場所を探し  
てみてはいかがでしょうか。



前回の、ここはどこでしょう  
の写真

### ＊ 前回の答えはここでした

前回の写真は「木津川右岸の鳴子川合流点に位置する開キ浜（開橋の上流）にある大坂城の残石」です。（※残念石と呼ばれています）

大阪の築城史研究会の綿密な調査と検討により加茂町大野浜の石材と、大坂城の石垣の石材が徳川幕府による大坂城再築用の石材であり、藤堂藩採石の残石であることを明らかにされました。

そしてさらに「藤堂家が寛永元年（1624）に構築した石垣に使用されている石材と完全に一致する」ことまで明らかにされ、その石材の石切り場が大野浜の上の大野山にあることも明らかにされました。

この開キ浜の残石は、藤堂藩の『残石帳』に「十ッほうその（祝園）二あり」と記載されていると言われています。

なぜ、木津川の右岸にあるのに左岸の地名「祝園」であらわしたかは明らかでなく、相楽郡の条里の坪付けでは、この付近は左岸も右岸も同一の坪で「祝園」と呼んでいたのも、この当時まで両岸に祝園の地名が残っていたのかもしれないといわれています。

この開キ浜には現在9個の残石が確認されます。数も少なく、銘文も読めるものが少ないため全体の傾向をつかむことは難しいが、石材の大きさ、切り出し方や、銘文の刻み方などは基本的に大野浜のものと同様です。

※残石帳には1623年当時木津川流域に点在した520個の石材の一点ずつの大きさが調べられて書き留められ、そして地点別の個数も書き上げられていました。

掲載資料

「木津川河川敷の大坂城残石」

高橋 美久二

（山城郷土資料館報第8号、京都府立山城郷土資料館 1990.03）

### ＊ 今回のここはどこでしょう

ここはいったいどこでしょう？  
小さなうちから「こんにちは」してます。  
精華町のどこにあるんでしょうか。  
そして、どうして置いているのかも不思議ですね。

もしお分かりになりましたら、ぜひセンターにお声掛けしてください。

お待ちしております！

